

統計局で作成している 主な統計について

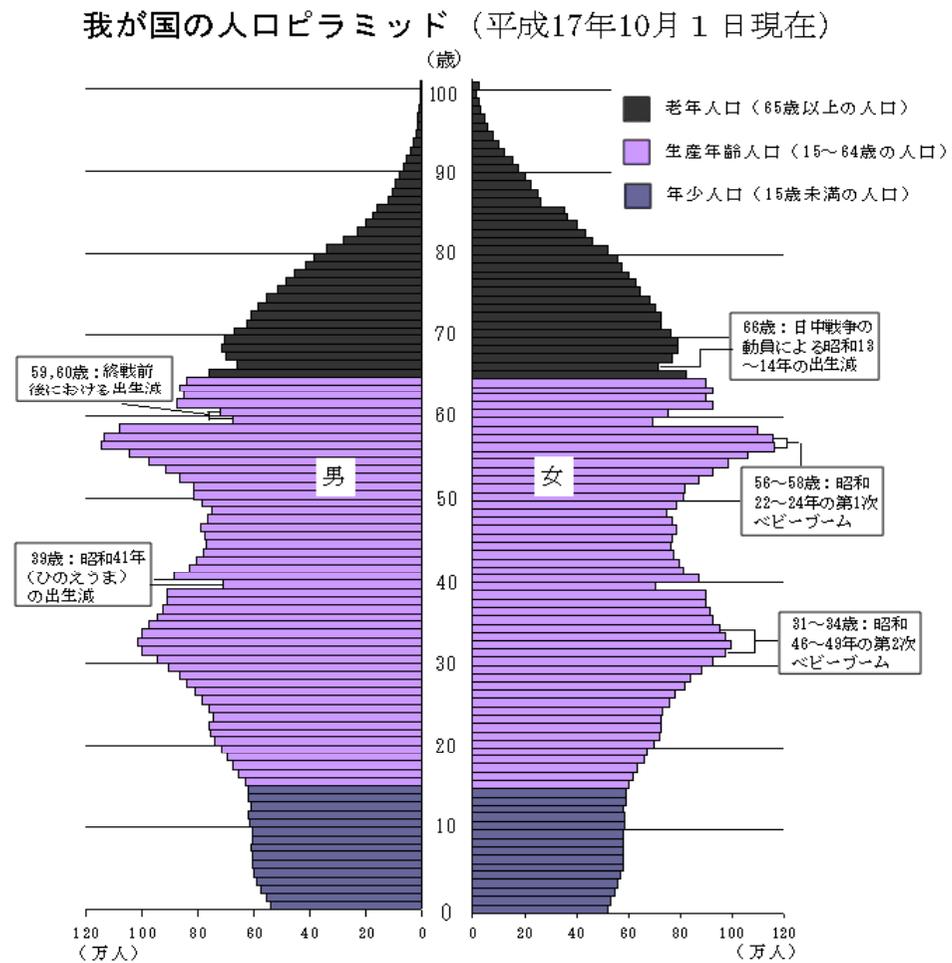
平成21年7月24日

総務省 統計局

1. 統計局で作成している主な統計

- 人口（国勢調査、人口推計、等）
- 住宅・土地（住宅・土地統計調査）
- 就業（労働力調査、就業構造基本調査）
- 社会生活（社会生活基本調査）
- 事業所・企業（経済センサス、サービス産業動向調査、等）
- 家計（家計調査、全国消費実態調査、等）
- 物価（消費者物価指数、小売物価統計調査、等）

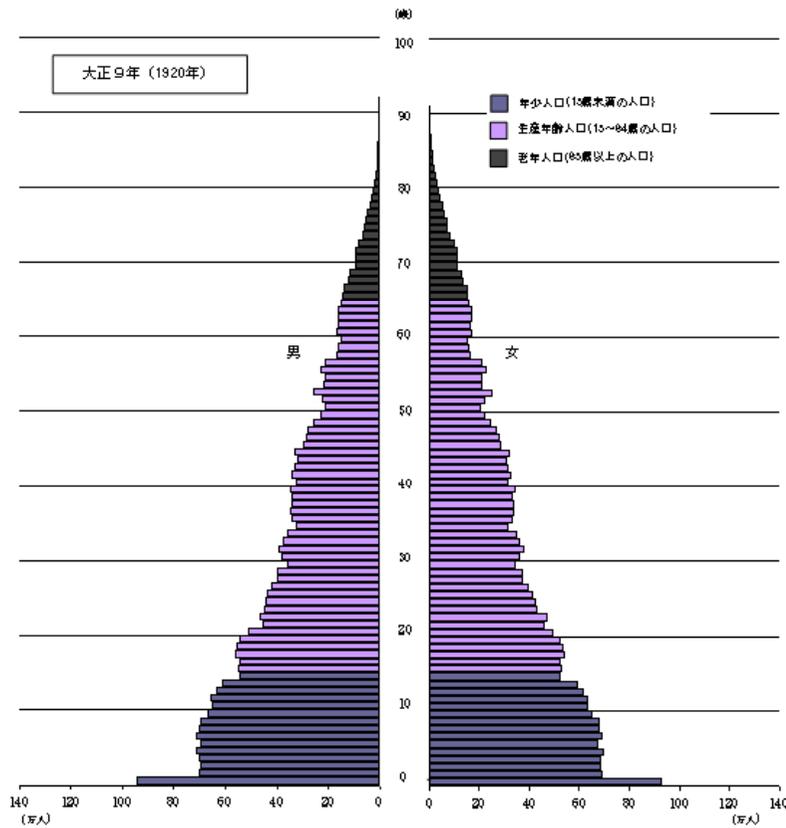
① 国勢調査



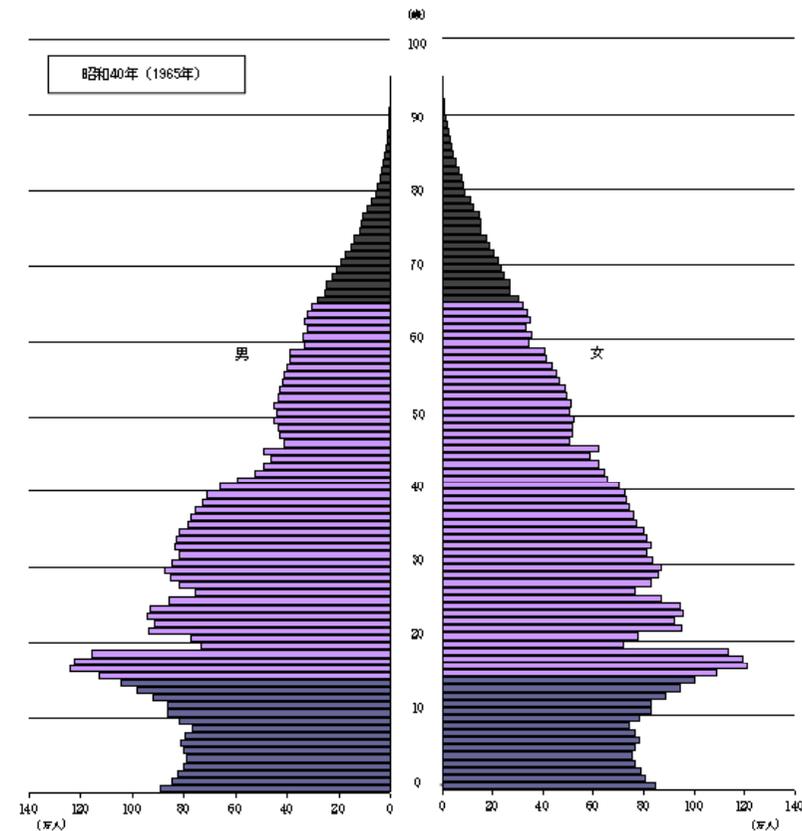
出所) <http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2005/kihon1/00/00.htm>

①国勢調査(人口ピラミッドの推移)

【大正9年(1920年)】



【昭和40年(1965年)】

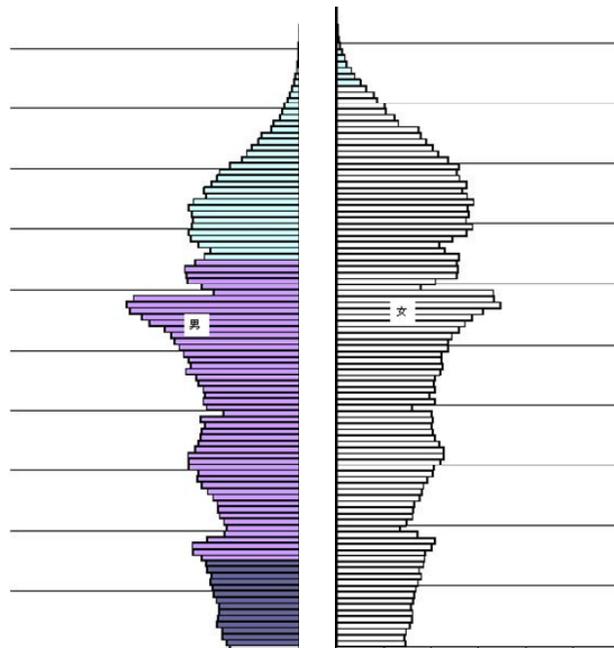


出所) http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2005/kouhou/img/u01_z01.gif

① 国勢調査(都道府県別)

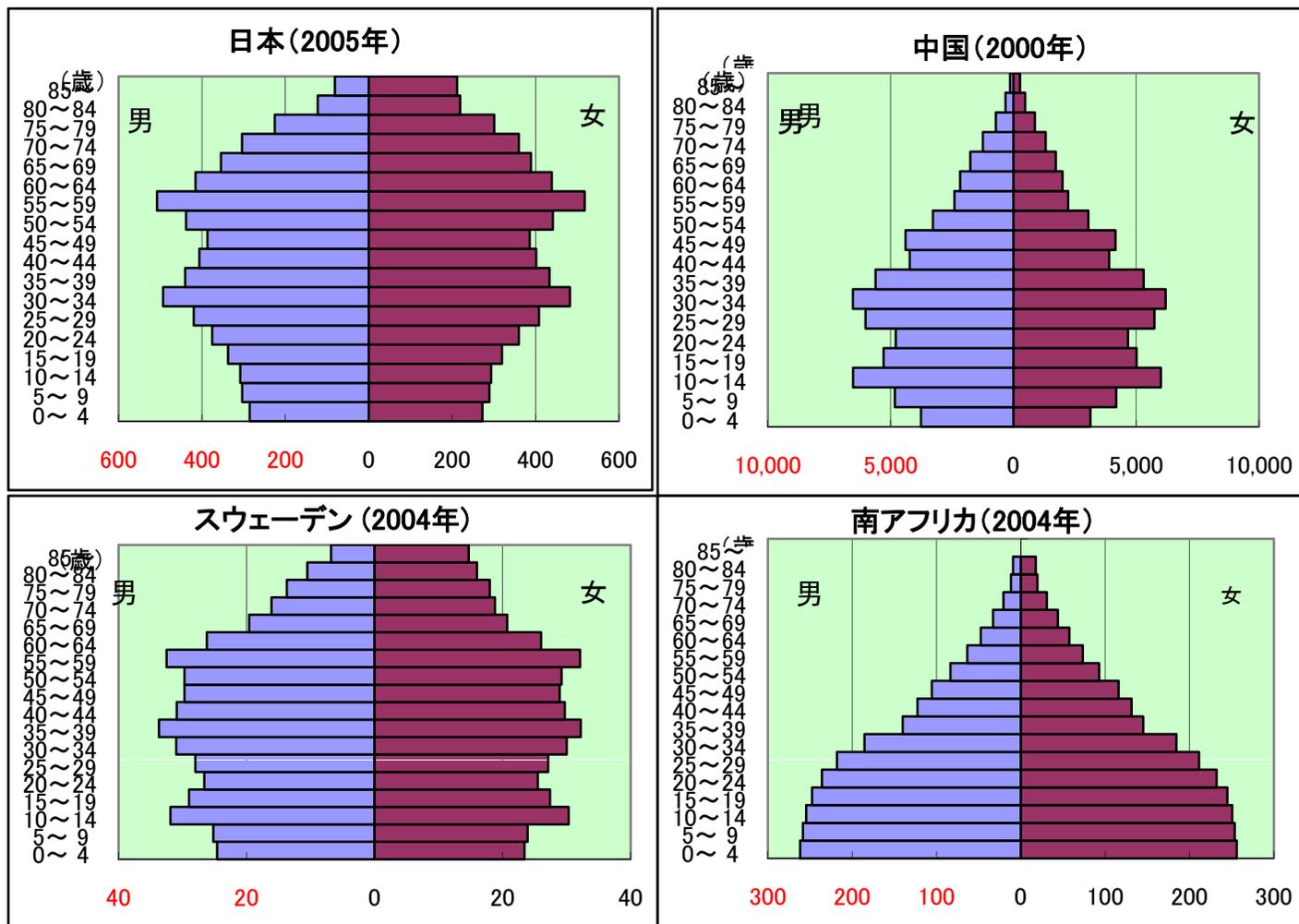
島根県(老年人口割合(65歳以上の人口)割合27.1%)

沖縄県(老年人口割合6.1%)



出所) 島根県 <http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2005/kihon1/00/pdf/32.pdf>
沖縄県 <http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2005/kihon1/00/pdf/47.pdf>

① 国勢調査(人口ピラミッド国際比較)

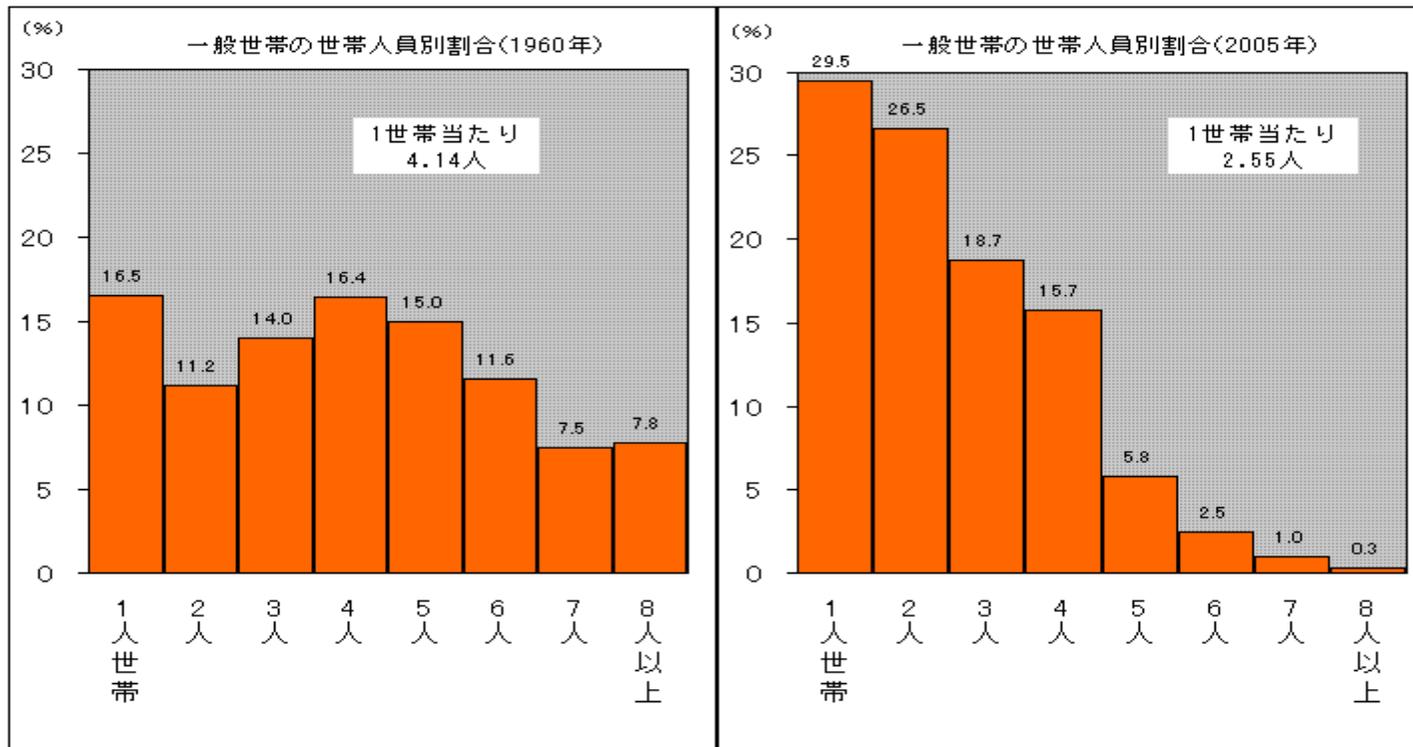


出所) <http://www.stat.go.jp/kids/datastore/world/miniwin/06/06.htm>

①国勢調査(世帯人員)

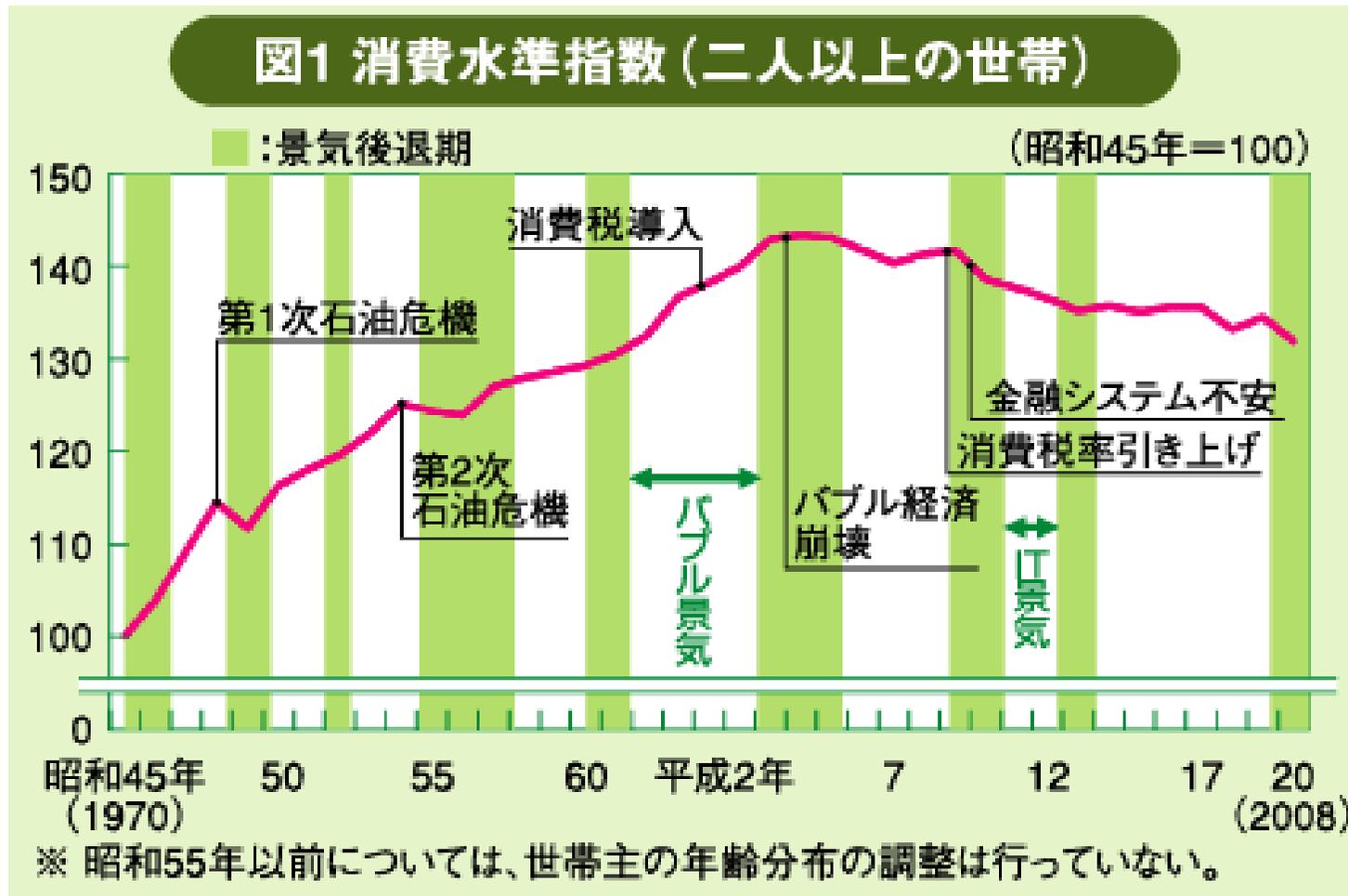
世帯人員数のヒストグラム

世帯の小規模化が進み、1世帯当たり2.55人に



出所) http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2005/kouhou/img/u11_e.gif

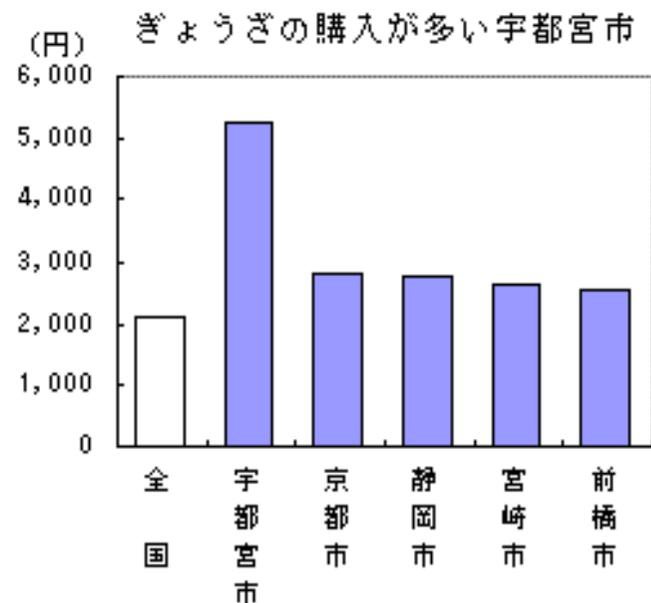
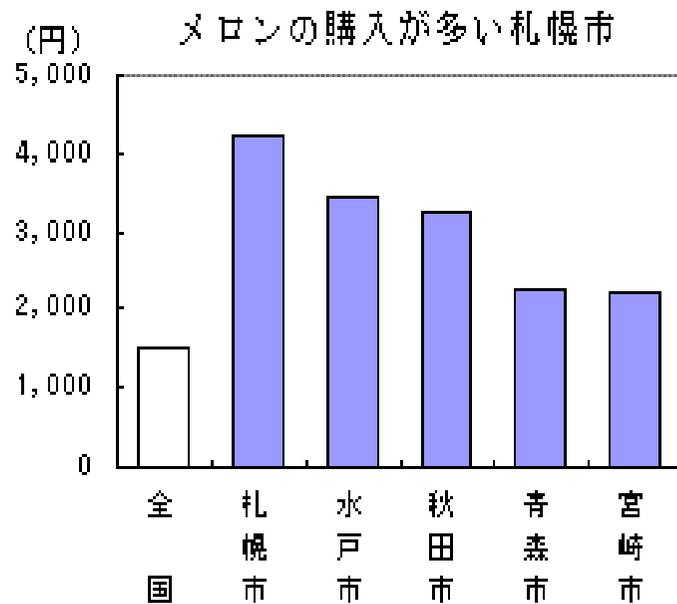
②家計調査



出所) 総務省統計局「明日への統計2009」

②家計調査(都道府県庁所在市別)

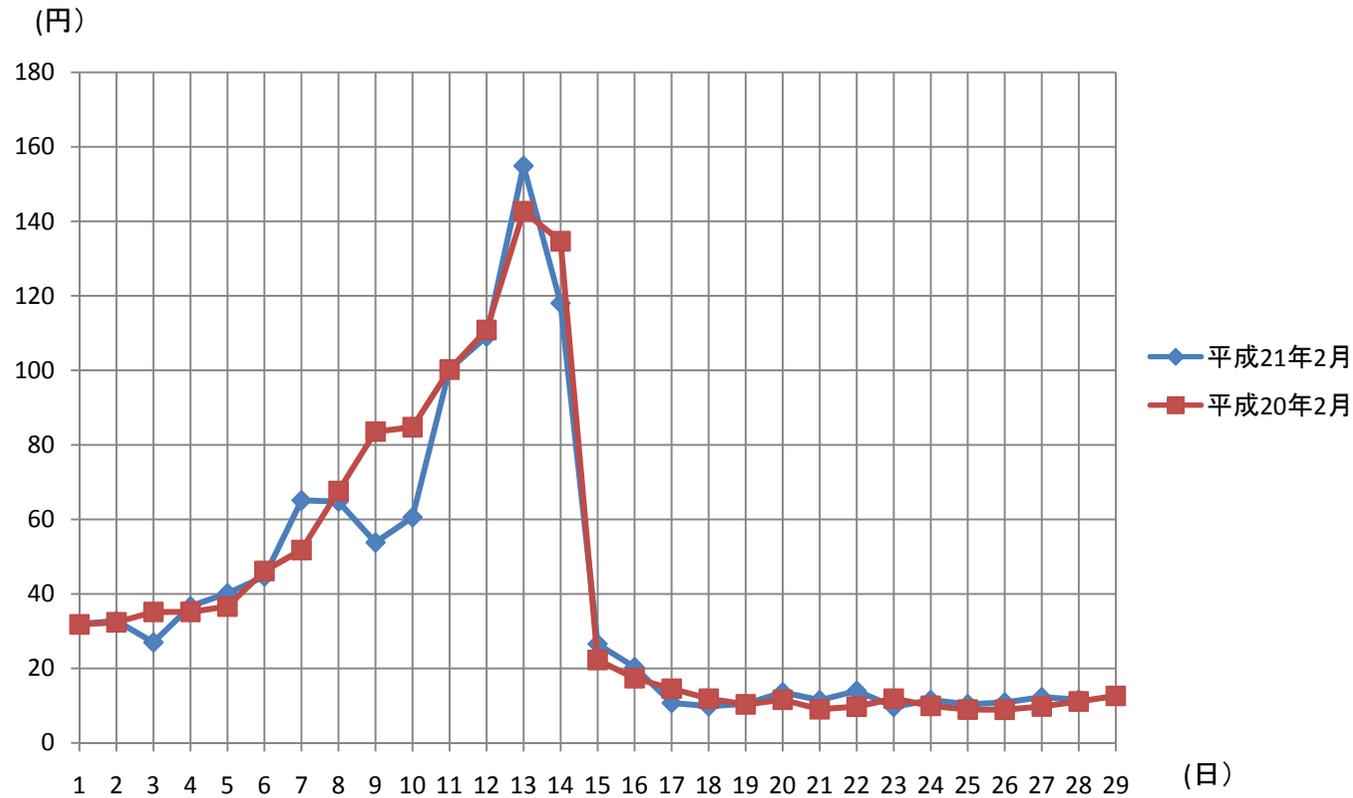
- 家計調査(二人以上の世帯) 平成18~20年平均



出所) <http://www.stat.go.jp/data/kakei/5.htm>

②家計調査(日別支出)

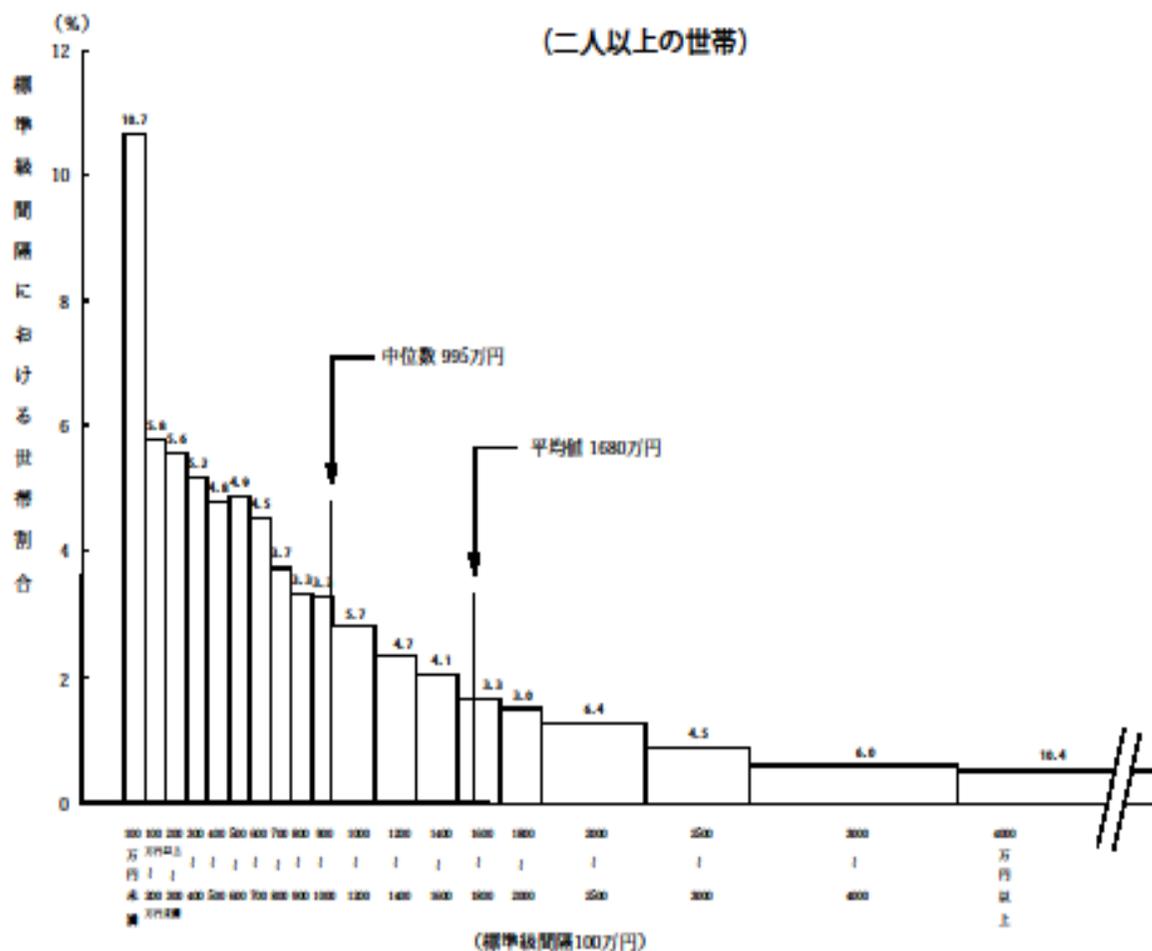
チョコレート 1世帯当たり1か月間の日別支出 二人以上の世帯



出所)総務省統計局「家計調査」より作成

②家計調査(貯蓄現在高)

図1 貯蓄現在高階級別世帯分布—平成20年—

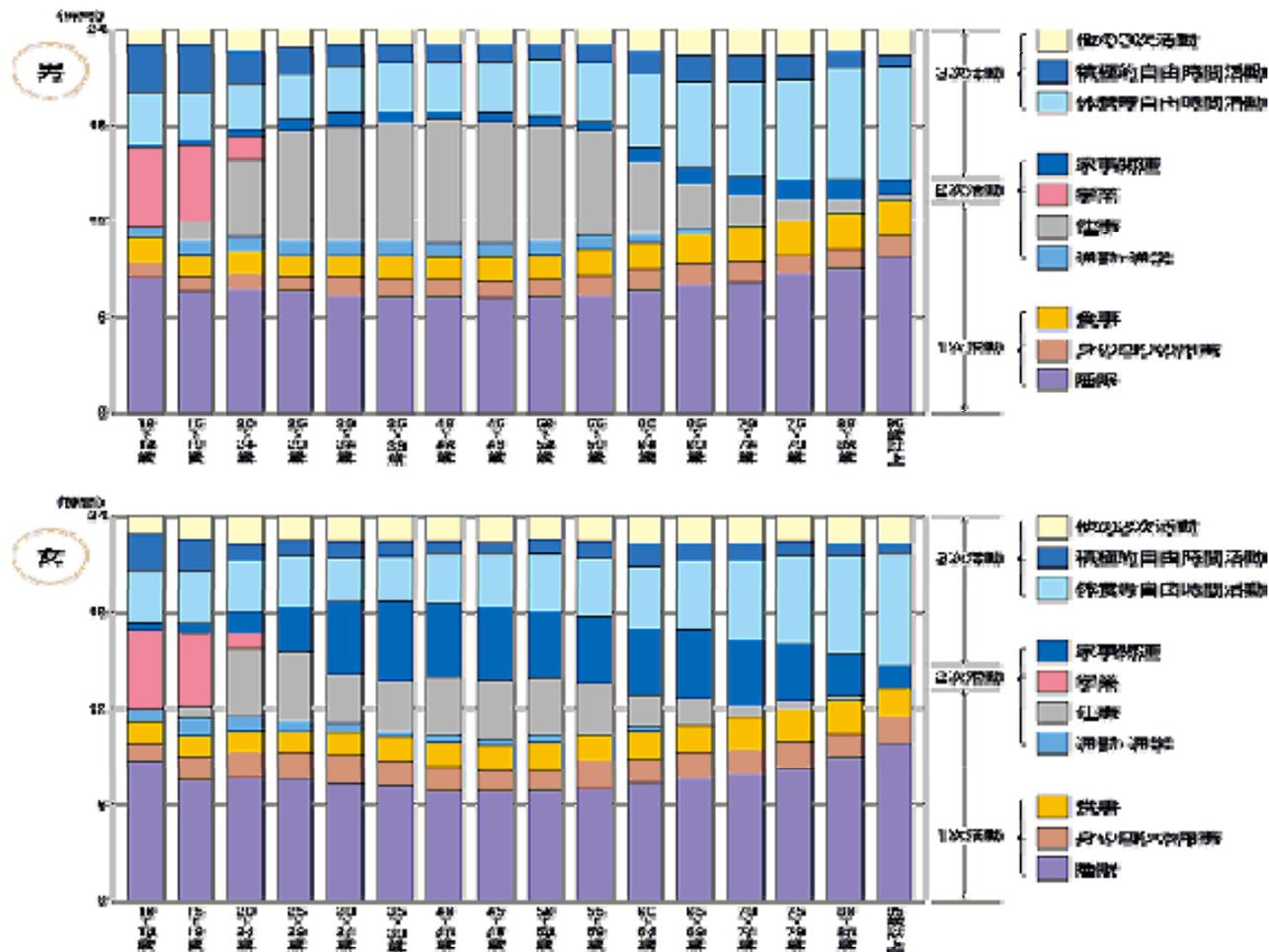


出所)総務省統計局 家計調査報告(貯蓄・負債編)—平成20年平均結果速報(二人以上の世帯)—

<http://www.stat.go.jp/data/sav/sokuhou/nen/index.htm>

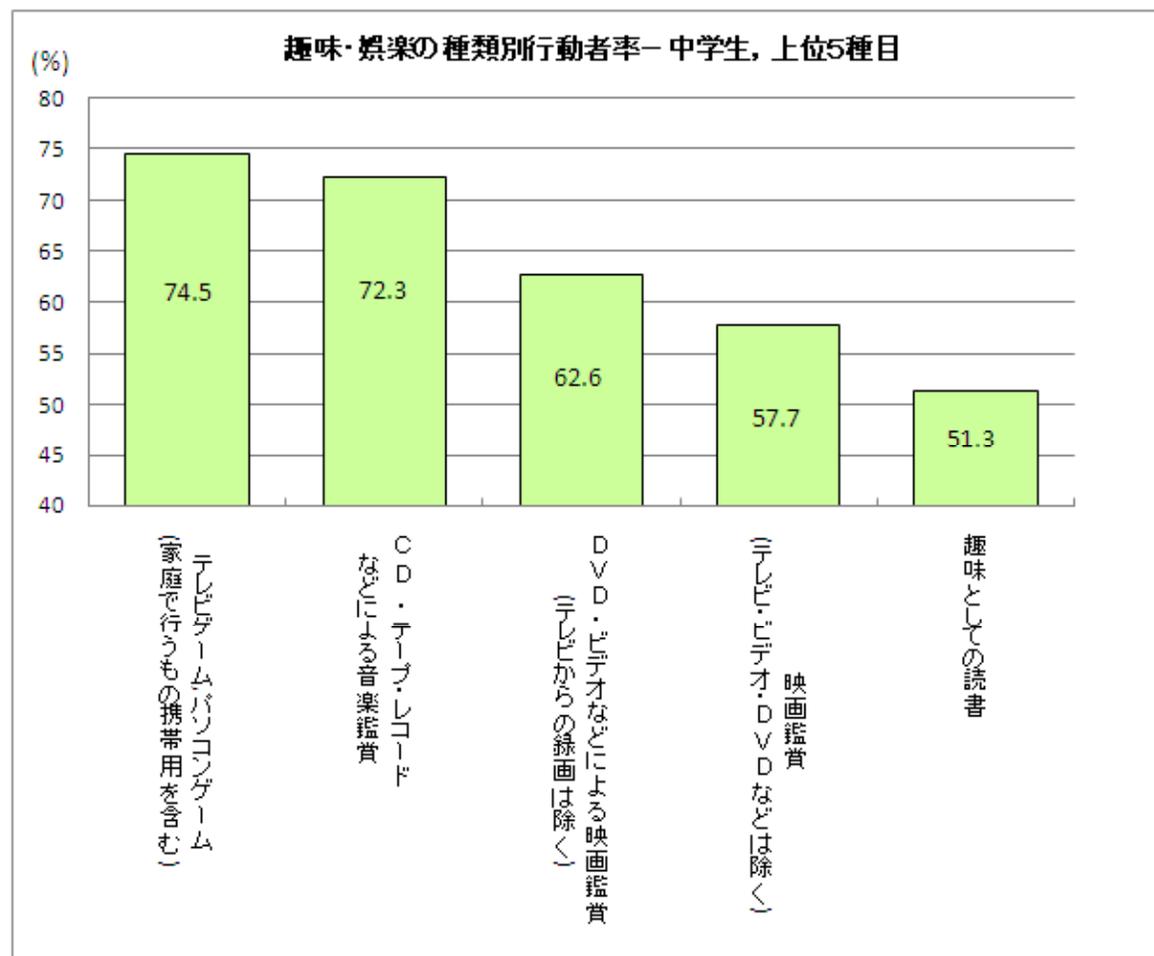
③ 社会生活基本調査(生活時間)

総務省統計局「社会生活基本調査」(平成18年)



出所) 総務省統計局「明日への統計2008」

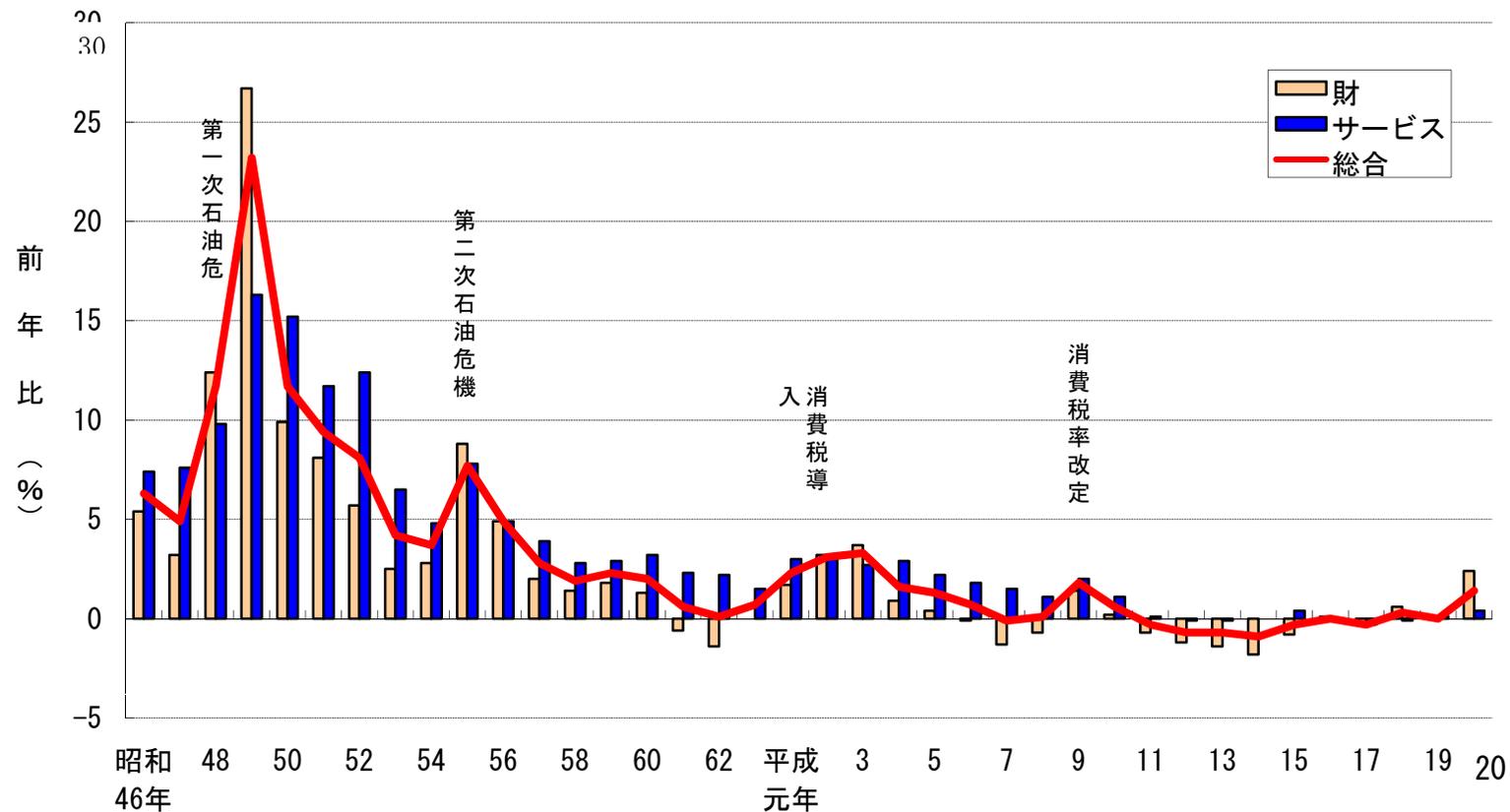
③社会生活基本調査(趣味・娯楽)



出所)総務省統計局「社会生活基本調査」(平成18年)より作成

④消費者物価指数

図 消費者物価指数（全国）の前年比の推移（昭和46年～平成20年）



出所) 総務省統計局「消費者物価指数」から作成

3. 統計局ホームページ なるほどデータforきっず

The image shows a screenshot of the 'Data for Kids' website. The main content area features a large illustration of a multi-story building with the title 'データ for きっず' (Data for Kids) on top. Surrounding the building are several text boxes with arrows pointing to different parts of the site, explaining its features:

- 統計ってなあに?** (What is statistics?): Explains that statistics are made by collecting and analyzing data.
- おもしろデータ倉庫** (Interesting Data Warehouse): A place where you can find various data from the government and other organizations.
- データきっずネット** (Data Kids Net): A network where you can share data with other people and see what they have.
- めざせ! データ探への達人!!** (Aim to be a Data Explorer!!): Encourages users to explore data and use it for their projects.
- 学校の先生がたへ** (For Teachers): A section where teachers can find data for their lessons.
- 統計局って** (What is the Statistical Bureau?): Explains that the bureau collects and analyzes data from various sources.
- 統計はかせの研究室** (Research Room of the Data Explorer): A place where you can learn more about statistics and data.

On the left side of the page, there is a vertical menu with buttons for: '統計ってなあに?', 'おもしろデータ倉庫', 'データきっずネット', '統計局って', 'めざせ! データ探への達人!!', '統計はかせの研究室', '学校の先生がたへ', and 'ホームページのトップへ'. Below the menu is a search bar with a '検索' (Search) button and a 'リンク集' (Link Collection) button.

4. 統計局ホームページ 学校の先生がたへ

高等学校における数学的活動を重視した統計的リテラシーの育成指導 ーディベートおよび統計局Webサイトの活用ー

菅野 栄光 (愛知県立半田高等学校)

1. はじめに

現行の中等教育段階の数学科における統計教育の軽量化を憂慮する指摘は、様々なところでなされていたが、関係の方々の努力で、次期学習指導要領では重視されることになった。2008年12月22日に公表された高等学校学習指導要領案によると、共通必修科目である「数学Ⅰ」に新たに統計に関する内容が付け加えられる模様である。選択ではなく必修科目に入れられた意図は極めて大きい。同時に、これは、ほとんどの高校生に統計教育がなされることを意味しており、現場の高校教師はその責任を重く受けとめなければならないまい。

選択制による実質上の統計教育の空白期間が長く続いたことにより、高等学校の数学教育における実践レベルでの議論や、有効な提言は、近年、あまりなされていないように見受けられる。然るに、次期学習指導要領下では、高等学校においても「数学的活動」を重視した質の高い統計教育の実践が期待されている。もとより、知識・技能の習熟においては、日本の高等学校における教育は一定の評価を得ている。強化が望まれるのは、竹内(2006)が述べているように「統計知識を活用し、各自が数量的な分析能力を向上できるような実践的な教育」である。これはOECDのPISA調査の結果からも多くの指摘がなされているところである。

高等学校において、ある程度の数の生徒を対象に統計教育が行われていたのは、2つ前の学習指導要領に設定されていた科目「確率・統計」の授業にまでさかのぼる。これは1990年前後のことである。その当時に比べると、現在、高等学校の授業環境は大きく変化している。普通教科「情報」の導入に伴う、インターネットに接続したコンピュータを一人一台操作できる特別教室の整備。「総合的な学習の時間」に見られる、従来の高等学校では実現しにくい面もあった教科横断型の学習の可能性。こういった要因を踏まえた上で、教科「数学」として次期学習指導要領においてどのような実践を行っていくべきかを考察する。

具体的には、現行の学習指導要領の「数学B」における「統計とコンピュータ」の内容に関連して行われ

た2つの実践事例をもとに、新「数学Ⅰ」への展望を試みる。1つは「ディベートを活用した統計教育」、もう1つは「総務省統計局のWebサイトにある都道府県別データを活用した統計教育」である。知識の伝達に留まらない、数学的活動を重視した授業を展開することによって、学習終了後も凋離しない、変化の激しい現代の情報化社会を生き抜くために必要な統計的リテラシーの育成が期待される。このような観点から、新学習指導要領施行に向けて、実践レベルでの提言を行うのが本研究の目的である。

2. 新「数学Ⅰ」において指導すべき内容

統計的リテラシー育成のために「数学科が受け持つべきこと」と「数学科でもやるべきこと」の区別はつけておいた方がよいであろう。筆者は、以前、高等学校数学科で統計教育を行うに当たって、他教科との連携の必要性を主張した(菅野, 2007)。現実社会に溢れる数量的なデータを正しく分析し、新聞やマスコミなどから流れてくる情報を批判的に見るといった「統計的リテラシー」を育成することは、数学科だけで行うことではないし、数学科の中だけで完結させるものでもないからである。しかし、それでも、統計学の理論や、用語・記号の定義や概念などを体系的に教えるのに一番適した教科は数学科であることは間違いないであろう。藤井(2007)は、「数学の中で統計的な分野を明確に位置付け、教育を行っていくことが大切である」と、教科として対応していくことの重要性を主張している。

次期高等学校学習指導要領案によると、新「数学Ⅰ」を構成する4つの内容のうちの1つが統計に関する内容である「データの分析」となっている。ここでは、統計の基本的な考えを理解するとともに、それを用いてデータを整理・分析し傾向を把握できるようにすることが目標とされており、大きく分けて、ア「データの散らばり」と、イ「データの相関」の2つを扱う。

アにおいては、四分位偏差、分散及び標準偏差などの意味について理解し、それらを用いてデータの傾向を把握し、説明すること、とある。これらの散らばり

5. 政府統計の総合窓口 (e-Stat)

The screenshot shows the e-Stat website interface. At the top, there is a navigation bar with the e-Stat logo and the text '政府統計の総合窓口'. Below this, a banner reads '日本の統計が閲覧できる 政府統計ポータルサイト'. The main content area is divided into several sections:

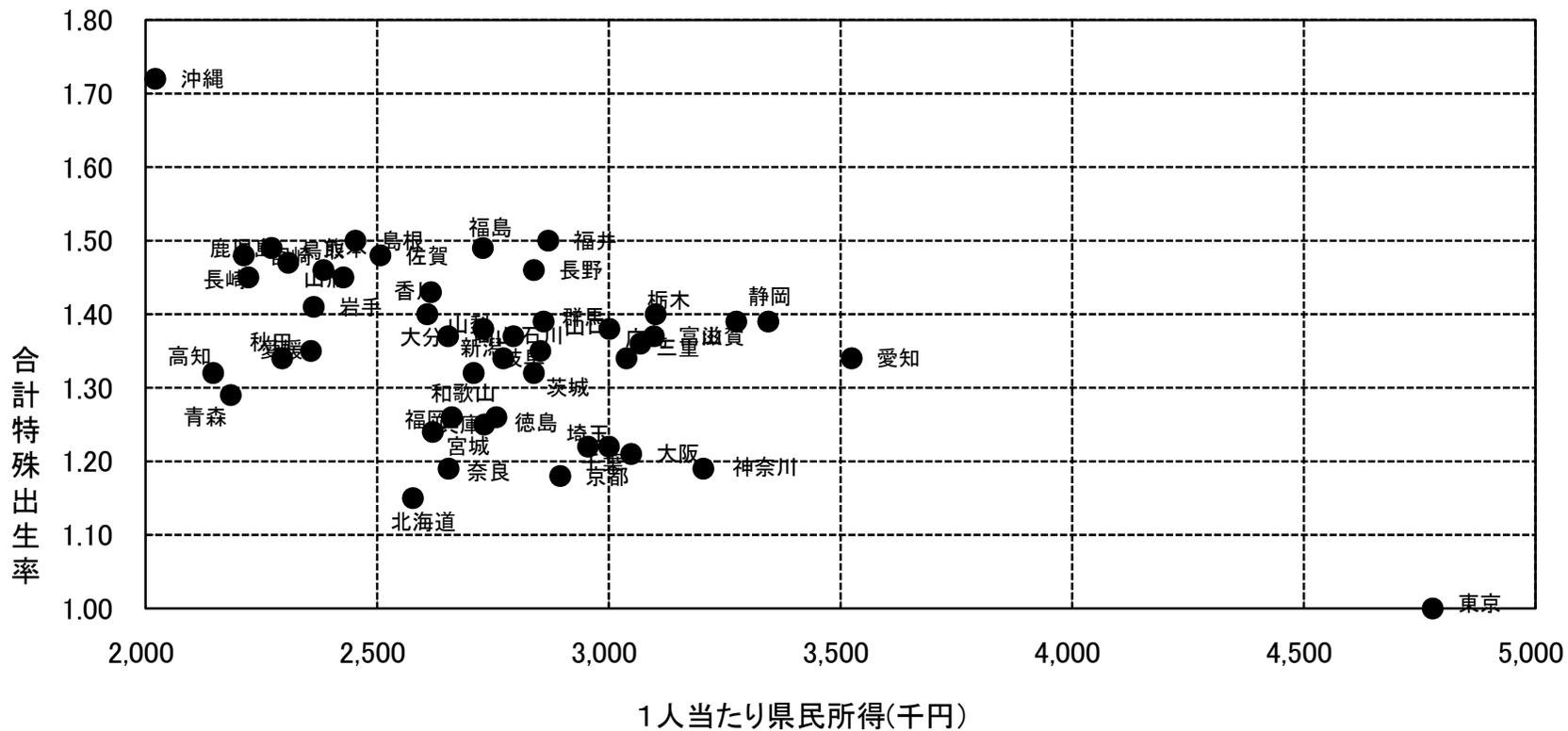
- 検索オプション (Search Options):** Includes fields for 'キーワードで探す' (Search by keyword), '統計分野で探す' (Search by statistical field), and '作成機関で探す' (Search by creating organization).
- 国語で検索で見える (Search by language):** Lists options like '国語で見る日本の主要指標' (View Japan's main indicators in Japanese), '製造業-市区町村のすがた' (Manufacturing - City/Town/Village Outlook), '国語で見る統計 (国語版)' (View statistics in Japanese), and '統計年鑑等の統計書' (Statistical yearbooks and books).
- 調査項目で検索 (Search by survey item):** Lists options like '統計に関する分類 (産業、職業等)・用語' (Classification and terminology related to statistics), '市区町村名-コード' (City/Town/Village name - Code), and '調査項目で探す' (Search by survey item).
- 統計制度で見る (View by statistical system):** Lists '日本の統計制度' (Japan's statistical system), '統計委員会 (平成15年10月〜)' (Statistical Commission), and '統計審議会 (平成15年6月定例)' (Statistical Council).
- 統計学習 (Statistics Learning):** Lists '統計学習サイト' (Statistics learning site) and '統計関係書籍検索' (Search for statistics-related books).
- 統計サイト検索 (ウェブ) (Search for statistics websites):** Lists '各府省等の統計サイトから探す' (Search for statistics websites of various government agencies) and '統計関係リンク集' (Statistics-related link collection).

At the bottom, there are two tables:

統計データ新着情報		公表予定	
5月21日	総務省 人口推計(月報) 平成20年5月	5月20日 14時00分	総務省 個人消費動向調査 動向(歳別) 平成20年1〜3月期(速報)
5月20日	労働省 労働力調査(年報) 平成20年1月期(速報)	5月20日 14時00分	経済産業省 経産動向調査(速報) 平成20年4月分(速報)
5月20日	農林水産省 労働統計(野村総合研究所) 速報(平成20年4月期) 夏秋労働力の状況(速報) 収穫量及び出荷量(年次) 2007年	5月20日 14時00分	総務省 住民基本台帳人口移動報告 月次結果(平成20年4月分)
5月19日	農林水産省 農業構造政策調査(年報) 平成19年度農産物生産動向調査報告書	5月20日 14時00分	総務省 労働力調査(年報) 平成20年1月期(基本集計) (平成20年4月20日) 労働力(平成20年1〜3月期(年報))
		5月20日 14時00分	総務省 統計制度 統計の年報(平成20年4月分)

6. e-Statを利用した分析例①

1人当たり県民所得と合計特殊出生率(2005年)



データ出所) e-stat「地域別統計データベース」より作成

